



建学の精神

質実剛健・優美高雅

教育理念

しなやかな強さを持った自立できる人間を育てる

生徒憲章

- ・私たちは、好奇心を常にもち、学びを前向きに楽しめる人になります。そして、自主的かつ創造的に物事を探求できる人を目指します。
- ・私たちは、積み重ねた知識をもとに、多面的な視点から物事を捉えられる人になります。そして、その見識を活かしさらなる高みへと向かえる人を目指します。
- ・私たちは、挑戦することを恐れず、信念をもって物事を最後までやり抜く人になります。そして、品性があり、謙虚で清々しい人を目指します。
- ・私たちは、人と関わることを前向きに考え、お互いの個性を伸ばし合える関係を築ける人になります。そして、その関わりを通して幅広い視野と寛容の精神をもてる人を目指します。

校長メッセージ

目黒日本大学中学校が掲げる教育の目指す方向性や理想像について、次のような特徴を挙げます。

- 1. 人間力の育成**  
学問的な知識だけでなく、人間としての成長を重視する全人教育を提供しています。生徒一人ひとりの個性や多様性を尊重し、自主性や創造性、リーダーシップを発揮できるような、探究学習を主体とした環境づくりをします。
- 2. 創造的かつ革新的な教育環境の提供**  
常に変化する社会に対応できる創造性や革新力を育むため、デジタル化、ICTを駆使した教育プログラムなど、未来を見据えた学びの場を整えています。
- 3. 持続可能な社会の構築への貢献**  
持続可能な社会を実現するための教育や研究を重視し、IP(Inquiry Program)授業を通して、環境問題や社会問題に対して深い理解と解決へのアプローチを学びます。関連分野における知識と意識を高めるプログラムが提供できるよう、日本大学各学部と連携事業を推進します。
- 4. 国際的な視野を持つ教育**  
国際的な視野を持つ人材の育成を目指し、中3の3学期に全員がオーストラリア短期留学を経験します。生徒が世界中で活躍できるよう、グローバルな舞台で通用する知識とスキルの習得を支援します。
- 5. 社会貢献と責任感の涵養**  
社会的責任を果たし、地域社会に貢献できる人材の育成を目指し、ボランティア活動や社会的問題に取り組むプログラムなどを通じて、生徒に実践的な経験を積ませ、社会貢献の重要性を理解させます。



校長 小野 力

学園案内ページ

本校は、認知能力の充足には非認知能力の育成が重要という観点から、探究学習やルーブリック評価を活用して、人間力の育成に努めます。また、日本大学との連携により、生徒一人ひとりが自分の可能性を最大限に引き出し、広い視野で社会を見つめ、さまざまな挑戦を通じて成長できるような学びの環境を整えています。これにより、生徒が自信を持って未来に挑戦し、社会の中でポジティブな変化を起こすことが期待できます。



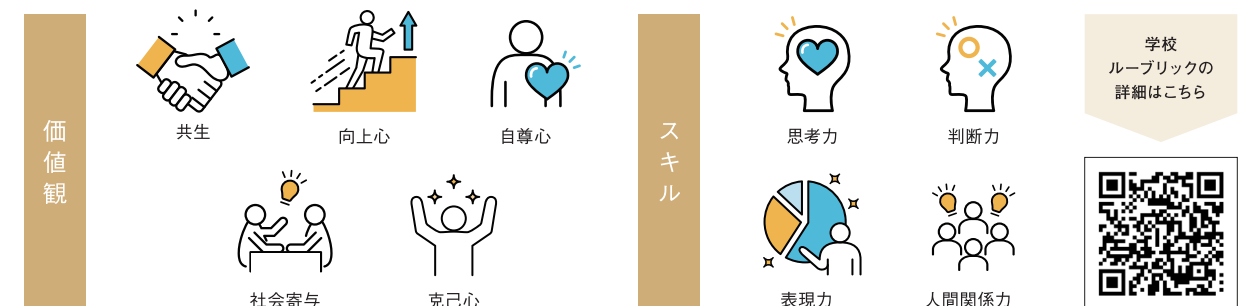
生徒主体の教育を軸にさまざまなプログラムを用意

「問題解決力」「相互理解力」「進路実現力」を複合的に養うことで、未来へと飛躍する力を身につけ、しなやかで自立できる人材の育成を目指します。



目黒日大の学校ルーブリック

「目黒日大生として目指すべき姿」を示す、「価値観」と「スキル」の2種類のルーブリックを策定しました。授業や学校生活の中で、生徒全員に身につけてもらいたい力、卒業後に活躍していくために必要とされる力を9つにまとめています。



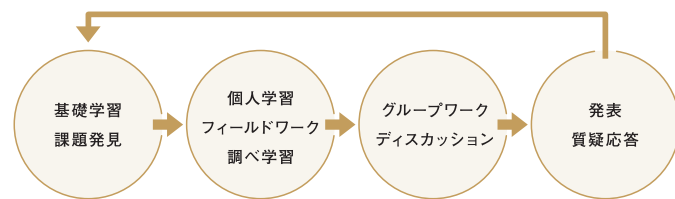
# 目黒日大で身につく3つの能力を育てるプログラム

## ／ 問題解決力 ／

生徒それぞれの夢を実現するため、一人ひとりの能力・適性・個性に合った教育を実施します。

### 探究学習

「知識をどう使うか」を重視。個人学習やフィールドワークなどの体験学習で情報を得て、みんなにフィードバック。互いの意見や発想を共有しながら、多様な価値観を持つ人々と協働する力を養います。



### さまざまなフィールドワーク・プレゼンテーション

中学1年生の探究活動のテーマは「日本の伝統文化」、中学2年生の探究活動のテーマは「日本の環境」、中学3年生ではSDGsについて考えます。日本科学未来館、水再生センター、東北・函館などでフィールドワークを行い、探究活動の成果をポスターにまとめる中間発表があります。最終的には、発表コンクールで学習成果を披露します。また、中高一貫行事で他学年との交流があるほか、英語スピーチコンテストなど、プレゼンテーションの機会も多く設けています。



水再生センターの見学



発表コンクール



東北・函館フィールドワーク



中高一貫の交流行事



SDGs small worlds  
フィールドワーク



英語スピーチコンテスト

## ／ 相互理解力 ／

部活動や生徒会活動をはじめとする課外活動を通じて、自身の意見を発信できる力と他者を尊重する姿勢を養います。

### 部活動・生徒会活動

目黒日大では部活動や生徒会活動に参加することを推奨しています。ひとつの物事に生徒が自主的に取り組むことで、自ら考えて動く力が身につく、他者と協働する能力や責任感も養われます。



### オーストラリア短期留学

中学3年生では、オーストラリア・ブリスベンおよびゴールドコーストで約1か月の短期留学を実施。現地の家庭にホームステイし、現地校で授業を受けます。異文化に触れることで多様な価値観を知り、今後の英語学習への意識も高めていきます。

## ／ 進路実現力 ／

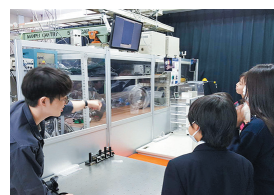
さまざまな進路プログラムと教科で得た知識を結びつけ、生徒一人ひとりの進路実現をサポートします。

### 特別課外・学習支援センター「学び場」

成績上位の希望者に対して、難関大学の合格を目指して受験対策を行う「特別課外」を放課後に実施しています。また、入学後は全員が学習支援センターに加入します。自習管理のほか、英単語演習や数学の計算演習、小テストの追試までしっかりフォローします。



松戸歯学部の見学



芸術学部の見学

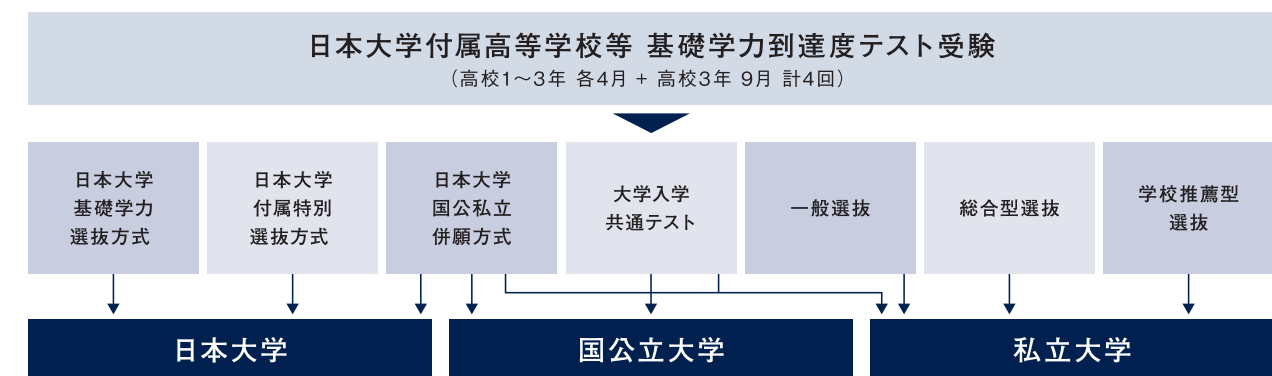
### 日本大学との連携による学部訪問や授業の受講

中学在学中から日本大学の各学部のキャンパスを見学します。実際の大学生の姿を見ながら自身の進路をイメージする絶好の機会です。学部との連携により、高校では大学の講義を受講することもできます。

### 選べる進路

進路は内部進学、外部進学どちらも選択できます。

- ① 国立大学や他私立大学へ進学する。  
※日本大学への合格を保有しながら、国立大・他私立大との併願が可能です（成績上位者のみ・一部の学部対象）
- ② 基礎学力到達度テストや在学中の成績を利用して、日本大学へ内部進学する。



学力や希望に合わせてさまざまな進路を選べます。

# 着実に、確実に、結実へ。

— 目黒日大の中高一貫6か年教育 —

## 基礎充実期・実力養成期

生徒の知的探究心を喚起し、生徒自らが発展的な内容に主体的に取り組む力を育成する、探究教育を推進します。

中学1年

中学2年

中学3年

高校1年

学習活動

### 学習習慣の確立／基礎学力の定着

- 授業内容を確実に定着させる
- 反復学習で基礎学力を徹底的に身につける



### 自主・自立の促進／学習成果の発信

- 基礎学力を土台とした実力固め
- 先取り教育にも対応できる力を養成
- 学習内容の積極的なアウトプット

放課後学習(ラーニング commons の設置)

放課後の特別課外(主要科目) ● 難関大学や医・歯・薬・獣医学部への合格を目指す

授業 × ICT の活用

### 定着度合いの把握

- ウィークリー課題  
授業において定期課題を設定し、テストで確認

- ウィークリーテスト
- アクティブラーニング

### 学習支援センター「学び場」

- 定期的に利用し、自学自習の習慣を身につける
- 自習エリア
- チューターへの質問コーナー
- 英単語演習

- 授業内容に応じた学習支援
- オンライン講義
- 計算小問演習

- 模試対策
- ミニ講義
- 各種学習イベント
- 長期休暇の特別講習(春期・夏期・冬期)

体験学習

### 豊かな感性を磨く

- 豊富な校外学習による原体験
- 校外学習での気づきを、学習や将来へのモチベーション向上につなげる

### 経験を実践につなげる

- これまでの学びと成長を実践・実感する機会を提供

探究学習

### 日本の伝統文化／日本の環境調査

- 各グループで探究テーマを設定し、自ら調査・探究活動を行い、プレゼンテーションを実施

### SDGs テーマ別の探究活動



- 中学1・2年次に培った調査力、プレゼンテーション力のレベルアップ
- 思考力・判断力・表現力およびコミュニケーション能力を育成

英語教育

### オンライン英会話

- iPadを使用して海外スタッフとのマンツーマン授業



### オーストラリア短期留学(中3の3学期に1か月間実施)

- 全員が1か月間のホームステイを経験
- 現地にてプレゼンテーション

### 海外留学プログラム(希望制)

【留学先】イギリス・カナダ・アメリカ合衆国・ニュージーランド・オーストラリア・マレーシア  
※留学先は変更の場合あり

- 短期(2~3か月程度)
- 中期(5~6か月程度)
- 長期(10~12か月程度)

### ネイティブ教員との Team Teaching

- アクティビティを実践しながら会話力を向上



### スピーチコンテスト 外部コンテストへの参加

- 日本大学付属校のスピーチコンテストなどで、普段の学習内容をアウトプット

### 英国ケンブリッジ大学 語学研修(選抜生徒)

- 日本大学の学術交流提携校「ケンブリッジ大学ベンブルック・カレッジ」と日本大学が共同で建設した施設において、選抜された日本大学の付属校生が合同で語学研修に参加(春・夏)

● English HR ネイティブ教員と楽しみながら英語に親しむアクティビティ

● TOKYO GLOBAL GATEWAYでの課外学習

● 英検やGTECなどによる資格取得

課外活動 学校行事



- 中学校合同オリエンテーション活動
- 中学校FW\*、浅草FW\*、京都・奈良FW\*(中1)
- 環境調査、東北・函館FW\*(中2)



- small worlds(中3)
- 日本大学学部長シンポジウム



- 萩・広島 研修旅行(高1)



- 修学旅行(高2)  
シンガポール・マレーシアと沖縄のどちらかを選択

\*フィールドワーク

社会へはばたき、夢の実現へ